

今後の施設整備の必要性について

1 これまでの審議経過

<p>平成 29 年 3 月 27 日 金沢市子ども・子育て審議会</p>	<p>① 西部地区においては、施設の定員不足や1次、2次における再調整数（不承諾数）を踏まえると、増築・分園による整備に並行し、施設の新設に向けた準備を進める。</p> <p>② 東部地区や駅西・臨海B地区は利用定員が足りていないものの、2次の再調整数が20名以下であり、新設については要検討とする。</p> <table border="1" data-bbox="914 669 1852 1451"> <thead> <tr> <th>地 区</th> <th>事業計画への 利用定員の充足状況 (H28 年度末時点)</th> <th>増築・分園</th> <th>新設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中 央</td> <td>3号：○、2号：○</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>東 部</td> <td>3号：△、2号：×</td> <td>必要</td> <td>要検討</td> </tr> <tr> <td>南 部</td> <td>3号：×、2号：○</td> <td>予算計上済</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>北 部</td> <td>3号：×、2号：○</td> <td>必要</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>駅西・臨海A</td> <td>3号：×、2号：△</td> <td>必要</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>駅西・臨海B</td> <td>3号：×、2号：×</td> <td>予算計上済</td> <td>要検討</td> </tr> <tr> <td>西 部</td> <td>3号：×、2号：×</td> <td>必要</td> <td>必要</td> </tr> </tbody> </table> <p>【利用定員の充足状況】 ○：充足、△：20名以内の不足、×：20名を超える不足</p> <table border="1" data-bbox="2050 669 2481 1451"> <thead> <tr> <th>平成 29 年 4 月以降の 対応状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> </tr> <tr> <td><u>既存施設の増築</u>による定員増で 必要数は確保済み</td> </tr> <tr> <td>—</td> </tr> <tr> <td>—</td> </tr> <tr> <td>—</td> </tr> <tr> <td>「要検討」</td> </tr> <tr> <td>平成 31 年 4 月に 120 人定員で保 育所を開設予定</td> </tr> </tbody> </table>	地 区	事業計画への 利用定員の充足状況 (H28 年度末時点)	増築・分園	新設	中 央	3号：○、2号：○	—	—	東 部	3号：△、2号：×	必要	要検討	南 部	3号：×、2号：○	予算計上済	—	北 部	3号：×、2号：○	必要	—	駅西・臨海A	3号：×、2号：△	必要	—	駅西・臨海B	3号：×、2号：×	予算計上済	要検討	西 部	3号：×、2号：×	必要	必要	平成 29 年 4 月以降の 対応状況	—	<u>既存施設の増築</u> による定員増で 必要数は 確保済み	—	—	—	「要検討」	平成 31 年 4 月に 120 人定員で 保 育所を開設予定
地 区	事業計画への 利用定員の充足状況 (H28 年度末時点)	増築・分園	新設																																						
中 央	3号：○、2号：○	—	—																																						
東 部	3号：△、2号：×	必要	要検討																																						
南 部	3号：×、2号：○	予算計上済	—																																						
北 部	3号：×、2号：○	必要	—																																						
駅西・臨海A	3号：×、2号：△	必要	—																																						
駅西・臨海B	3号：×、2号：×	予算計上済	要検討																																						
西 部	3号：×、2号：×	必要	必要																																						
平成 29 年 4 月以降の 対応状況																																									
—																																									
<u>既存施設の増築</u> による定員増で 必要数は 確保済み																																									
—																																									
—																																									
—																																									
「要検討」																																									
平成 31 年 4 月に 120 人定員で 保 育所を開設予定																																									
<p>平成 30 年 7 月 3 日 金沢市子ども・子育て支援専門部会</p>	<p>平成29年3月の審議会では、駅西・臨海B地区での新設は要検討となっていたが、1年以上が経過している。早急な検討が必要である。</p> <p>⇒ 次期事業計画策定ワーキングにおいて、当面の確保策についてスピード感を持って検討する。</p>																																								
<p>平成 30 年 9 月 19 日・10 月 22 日 次期事業計画策定ワーキング会議</p>	<p>【検討事項】 ① 事業計画に対する定員の確保、利用調整結果等の分析 ② 駅西・臨海B地区における施設整備の必要性</p> <p>【主な意見】 ・駅西・臨海B地区において、新設を含め、定員の確保を進めるべきである。 ・新設する場合は、1歳児から継続した幼児教育が必要である。</p>																																								

2 現行の子ども・子育て支援事業計画と定員の確保の状況

- 駅西・臨海B地区では現在、既存施設の増築を行っているものの、計画上の定員に対し、まだ87人の定員が不足している。
- 西部地区では保育所新設により、ほぼ計画上の人数に追いついた。
- 平成28年度から始まった企業主導型保育事業が市内で8施設開設されているが、事業計画の確保策には含めないこととしている。
(本市においては認可保育施設へのニーズが高く、地域枠については補完的な役割となっている。)

(単位:人)

地区	利用者区分	事業計画 (A)	利用定員 H30.4現在 (B)	達成状況 H30.4現在 (B)-(A)	H31.4までの 確保の内容	達成状況 H31.4現在 (予定)
中央	2号・3号 合計	680	767	87		87
	2号認定 3-5歳	356	412	56		56
	3号認定 0-2歳	324	355	31		31
東部	2号・3号 合計	1,855	1,870	15		15
	2号認定 3-5歳	1,049	1,039	▲10		▲10
	3号認定 0-2歳	806	831	25		25
南部	2号・3号 合計	2,619	2,779	160		160
	2号認定 3-5歳	1,442	1,611	169		169
	3号認定 0-2歳	1,177	1,168	▲9		▲9
北部	2号・3号 合計	1,753	1,747	▲6		▲6
	2号認定 3-5歳	1,030	1,074	44		44
	3号認定 0-2歳	723	673	▲50		▲50
駅西・臨海A	2号・3号 合計	1,460	1,487	27		27
	2号認定 3-5歳	810	860	50		50
	3号認定 0-2歳	650	627	▲23		▲23
駅西・臨海B	2号・3号 合計	1,988	1,826	▲162	増築に伴う増 75	▲87
	2号認定 3-5歳	1,095	1,037	▲58	42	▲16
	3号認定 0-2歳	893	789	▲104	33	▲71
西部	2号・3号 合計	2,144	2,011	▲133	新設に伴う増 120	▲13
	2号認定 3-5歳	1,233	1,138	▲95	75	▲20
	3号認定 0-2歳	911	873	▲38	45	7
市内全域	2号・3号 合計	12,499	12,487	▲12	195	183
	2号認定 3-5歳	7,015	7,171	156	117	273
	3号認定 0-2歳	5,484	5,316	▲168	78	▲90

(参考)企業主導型保育事業 (単位:人)

地区	利用者区分	定員	利用児童数
中央	計		
	地域枠		
	企業枠		
東部	計	19	13
	地域枠	9	6
	企業枠	10	7
南部	計	22	16
	地域枠	10	10
	企業枠	12	6
北部	計		
	地域枠		
	企業枠		
駅西・臨海A	計	30	21
	地域枠	15	15
	企業枠	15	6
駅西・臨海B	計	90	59
	地域枠	45	37
	企業枠	45	22
西部	計	19	4
	地域枠	10	1
	企業枠	9	3
市内全域	計	180	113
	地域枠	89	69
	企業枠	91	44

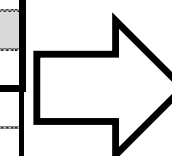
3 平成30年度の1次申込の利用調整結果（新規申込分）

- 平成30年度当初、計画上の定員に追いついていない西部地区及び駅西・臨海B地区では、内定率が低く、再調整児童数が多かった。また、駅西・臨海B地区では2次申込の受付枠もなかった。
- 西部地区においては、需要に応えられるよう再調整児童数に見合う保育所新設を行っているが、駅西・臨海B地区においては、既存施設の増築を行っても、なお不足が見込まれる。

(人数 単位:人)

地区		3号認定				2号認定			
		0歳	1歳	2歳	計	3歳	4歳	5歳	計
中央	申込児童数	43	61	21	125	11		2	13
	内定児童数	43	49	18	110	11		2	13
	内定率	100%	80%	86%	88%	100%		100%	100%
	再調整児童数		12	3	15				0
東部	申込児童数	99	130	47	276	41	12	10	63
	内定児童数	83	105	38	226	36	10	8	54
	内定率	84%	81%	81%	82%	88%	83%	80%	86%
	再調整児童数	16	25	9	50	5	2	2	9
南部	申込児童数	120	238	96	454	72	22	9	103
	内定児童数	109	200	83	392	65	18	8	91
	内定率	91%	84%	86%	86%	90%	82%	89%	88%
	再調整児童数	11	38	13	62	7	4	1	12
北部	申込児童数	87	166	58	311	34	3	5	42
	内定児童数	77	127	40	244	33	3	5	41
	内定率	89%	77%	69%	78%	97%	100%	100%	98%
	再調整児童数	10	39	18	67	1			1
駅西・臨海A	申込児童数	84	148	59	291	46	6	2	54
	内定児童数	76	118	55	249	42	5	1	48
	内定率	90%	80%	93%	86%	91%	83%	50%	89%
	再調整児童数	8	30	4	42	4	1	1	6
駅西・臨海B	申込児童数	123	226	63	412	52	14	5	71
	内定児童数	110	142	42	294	40	13	5	58
	内定率	89%	63%	67%	71%	77%	93%	100%	82%
	再調整児童数	13	84	21	118	12	1		13
西部	申込児童数	142	199	70	411	57	8	4	69
	内定児童数	125	138	43	306	37	4	4	45
	内定率	88%	69%	61%	74%	65%	50%	100%	65%
	再調整児童数	17	61	27	105	20	4		24
市内全域	申込児童数	698	1,168	414	2,280	313	65	37	415
	内定児童数	623	879	319	1,821	264	53	33	350
	内定率	89%	75%	77%	80%	84%	82%	89%	84%
	再調整児童数	75	289	95	459	49	12	4	65

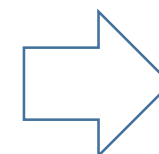
(単位:人)



駅西・臨海B地区		再調整児童数	増築に伴う定員増
2号・3号 合計		▲ 131	75
2号認定	3-5歳	▲ 13	42
3号認定	0-2歳	▲ 118	33
西部地区		再調整児童数	新設に伴う定員増
2号・3号 合計		▲ 129	120
2号認定	3-5歳	▲ 24	75
3号認定	0-2歳	▲ 105	45

4 平成31年度の利用申込と定員との比較（新規申込分）

- 駅西・臨海A地区及びB地区では、1、2歳児クラスにおいて定員を超えた申込みが非常に多い。
- 特に、駅西・臨海B地区では、すべての施設の1歳児クラスが定員を超えており、第2希望にも応えきれず、2次申込みの受付も困難と予想される。
- また、駅西・臨海B地区では、5月以降の年度途中入所がさらに困難になると思われる。

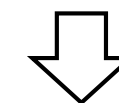


(人数 単位:人)

地区	H31	3号認定				2号認定			
		0歳	1歳	2歳	計	3歳	4歳	5歳	計
中央	定員比較	58	▲ 18	▲ 11	29	7	14	14	35
	施設数	13	13	13	13	13	13	13	13
	超過施設数	1	7	8	8	4	2	0	4
	超過施設割合	8%	54%	62%	62%	31%	15%	0%	31%
東部	定員比較	105	▲ 44	17	78	26	21	15	62
	施設数	22	22	22	22	22	22	22	22
	超過施設数	1	11	7	11	9	4	3	9
	超過施設割合	5%	50%	32%	50%	41%	18%	14%	41%
南部	定員比較	100	▲ 61	▲ 16	23	21	63	51	135
	施設数	32	32	32	32	32	32	32	32
	超過施設数	4	21	14	21	11	2	2	11
	超過施設割合	13%	66%	44%	66%	34%	6%	6%	34%
北部	定員比較	42	▲ 48	▲ 14	▲ 20	44	54	28	126
	施設数	19	19	19	19	19	19	19	19
	超過施設数	5	11	9	11	4	2	0	4
	超過施設割合	26%	58%	47%	58%	21%	11%	0%	21%
駅西・臨海A	定員比較	37	▲ 46	▲ 30	▲ 39	▲ 20	3	10	▲ 7
	施設数	12	12	12	12	12	12	12	12
	超過施設数	4	9	10	10	10	3	1	10
	超過施設割合	33%	75%	83%	83%	83%	25%	8%	83%
駅西・臨海B	定員比較	63	▲ 91	▲ 16	▲ 44	6	15	24	45
	施設数	11	11	11	11	11	11	11	11
	超過施設数	3	11	5	11	6	3	2	6
	超過施設割合	27%	100%	45%	100%	55%	27%	18%	55%
西部	定員比較	35	▲ 67	35	3	11	25	29	65
	施設数	17	17	17	17	17	17	17	17
	超過施設数	5	12	7	12	6	3	4	6
	超過施設割合	29%	71%	41%	71%	35%	18%	24%	35%
市内全域	定員比較	440	▲ 375	▲ 35	30	95	195	171	461
	施設数	126	126	126	126	126	126	126	126
	超過施設数	23	82	60	82	50	19	12	50
	超過施設割合	18%	65%	48%	65%	40%	15%	10%	40%

【今後の方向性】(案)

- ① 駅西・臨海B地区では、
 - ・現在行っている増築によってもまだ現行事業計画に対して、87名が不足している。
 - ・近年の利用申込では、地区内すべての施設において1歳児クラスが定員を超えており、平成31年度利用申込でも、第2希望への入所や2次申込みの受付も困難と予想される。
 - ・年度途中入所も、さらに困難になると思われる。



よって、慢性的な受け入れ枠不足の解消のため、

駅西・臨海B地区の「新設」を実施する。

- ② 駅西・臨海A地区などにおける確保策については、駅西・臨海B地区の整備状況等を踏まえ、次期事業計画策定の中で検討していく。
- ③ 施設整備のみならず、保育士の確保についても引き続き取り組んでいく。